

群馬県立吾妻特別支援学校

## 特別支援教育の支援センターとして



## 皆さんを応援します！

お申込み・問合せは、専門アドバイザー（毒島久幸）までお願いします。

【相談支援室】

電話番号（学校）0279-51-1111 FAX 番号（学校）0279-75-3701

メールアドレス（アドバイザー専用） [agatoku-snes01@edu-g.gsn.ed.jp](mailto:agatoku-snes01@edu-g.gsn.ed.jp)

住 所 〒377-0423 群馬県吾妻郡中之条町伊勢町 1035-1

（群馬県立吾妻特別支援学校小中学部校舎）

### 特別支援教育 Q&A

今年度も巡回相談等で大変お世話になっております。今まで各種相談でご質問いただいたことなどをQ&Aの形で通信の中で紹介させていただくことで、特別支援教育に関する理解を深めていくことにつなげていければ、と思います。

#### 【居住地校交流について】

○ 今回は、「多様性を尊重し、協働する力の育成」について取り上げます。

Q：特別支援学校の児童生徒が、居住地にある小学校・中学校に来校し、共に学ぶ機会を設けているが、どのような学習内容が良いのか難しいところがある。居住地校交流の意図等も含めて知りたい。

A：居住地校交流は、国の特別支援教育の推進の下、群馬県では「**多様性を尊重し、協働する力の育成**」の重点政策において「**特別支援学校と居住地の小・中・高等学校の児童生徒が、互いに尊重し合いながら学び合う**」ことを推進しています。

### 居住地校交流について

- 吾妻特別支援学校では、進学時もしくは進級の前年度に保護者に「居住地校交流の希望調査」を実施しています。そこで希望の有無、「直接交流・間接交流」のいずれかを選択してもらい、次年度に引き継ぎます。
- 新年度に入り、本校校長より各学校の校長先生あてに居住地校交流についての依頼を行い、交流の事前打ち合わせを本校担当、各担任より居住地校の担当・担任の先生と行います。事前打ち合わせにおいては、年間の回数、学習内容、配慮すべき支援などに関する話を話し合います。
- 当日は、本人・保護者と共に担任も交流に伺い、必要に応じて支援等を行います。また、事後には交流の成果と次回の交流に向けた課題等を簡単に話し合うこともあります。

### 【交流内容について】

#### ○これまでの直接交流

- ・ 年中行事に関わる集会の参加（七夕など）
- ・ 特別支援学級とのペンダントや写真立て作り
- ・ 生活科の自然遊びや野菜や花植えの学習
- ・ 理科の電気の実験
- ・ 学活での遊び活動（だるまさんが転んだ じゃんけん列車 クイズゲームなど）
- ・ 動物園作り（動物の絵を自分で考えた色で塗って、模造紙に貼り付ける）
- ・ 中学校合唱コンクール参加
- ・ 図工や音楽の授業の参加
- ・ 社会科の町探検学習
- ・ 体育の授業参加（ポッチャ）



（七夕集会）



（学級の遊び）



（行事の参加）

#### ○これまでの間接交流

- ・ 作品交換  
図工や美術で作った作品（またはコピー）を相互に交換し、学級等で掲示しています。
- ・ 作品のプレゼント  
お互いにプレゼントを作り交換しています。中には、児童一人一人が作った作品を連ねてもらった作品を見て、本校の児童が100枚の絵を余暇の時間で描き上げて連ねて一つの作品として相手の小学校に渡したこともあります。



（作品交換）

### 【キャリア教育における居住地校交流の推進】

児童生徒は成長し、卒業後は居住地での生活をするようになります。第4期群馬県教育振興基本計画の重点政策②「(1) 特別支援教育の推進」では、「卒業後の社会的な自立や居場所作りを見据えて居住地校交流を推進」とあります。インクルーシブ教育の視点から「吾妻郡は障害に関わらず、皆が尊重して生活し合える素晴らしい地域」を吾妻郡にある各学校と目指して、本校では居住地校交流を推進しています。